

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
ビジネストレーニング 1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	本多 功一			実務 経験	有	職種	舞台監督、コンサート制作				
授業概要											
この授業では日常で起きている事象の中で、就職活動や卒業後の社会などに関わることを逐次取り入れ、その解説を加えていく。社会人スキルの獲得を目指していく。											
到達目標											
目的を達成するために社会人として企業からどのようなことが求められているのか、知識だけではなく具体的なスキルとして読み書きをはじめ考え方を理解すること、仕事に従事するために自分の特性を自分自身が理解すること、一社会人として生活をしていくための税制上のルールや関わる法律について理解する。大人としての日常生活や一般教養・一般常識を確認して理解することなどを目標とする。											
授業方法											
日常で起きている事象の中で、就職活動や卒業後の社会などに関わることを逐次取り入れ、その解説を加えていく。学生が社会に出たときに自分らしい考え方を構築し、多くの選択肢の中から適切な判断を下していけることを目標とする。知らなかったでは済まないことや、知っておくことで得をすることなどの情報を提供し、そこで判断をしていくための力を養成していくこと、つまり社会人スキルの獲得を目指していく。											
成績評価方法											
*授業目的を反映した試験により点数により評価をする。											
履修上の注意											
就職活動や卒業後の社会などに関わる要素が多いため、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
必要に応じて資料を配布する。毎回前回講義のまとめを配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	音楽をとりまく仕事：エンタテインメント産業全体の業種について復習して確認する										
第2回	関連産業の業種内容：具体的な求人内容に対して、具体的に従事する内容を理解する										
第3回	就職活動1：成功事例、失敗事例を紹介し、利用すべき点やミスを事前に防ぐ手法を検証する										

第4回	ビジネス文書：見積り依頼の返信、企画の依頼など、パターン別の文書の基本を理解する
第5回	緊急連絡先1：現在を含めて困ったときや緊急時の連絡先を理解して活用する
第6回	緊急連絡先2：社会において困ったときや緊急時の連絡先を理解して活用する
第7回	新しいエンタテインメント産業：新機材やソフトなど、エンタメ産業を取り巻く新しい産業などを理解する
第8回	社会の仕組み1：会社組織、個人事業、法人、それに関わるルールなどを理解する
第9回	ハザードマップ：自分や家族など災害が発生したときの対処などを理解する
第10回	基礎学力の確認1：SPIなどの問題から、中学までの主要科目の試験を実施し自己採点する
第11回	身近なルール1：未成年と成人との違い、キャッチセールスなど犯罪対処について理解する
第12回	社会の仕組み2：政治・経済・国際に関する基本的な事項と現実との差異を理解する
第13回	新しいエンタテインメント産業：新機材やソフトなど、エンタメ産業を取り巻く新しい産業などを理解する
第14回	基礎学力の確認2：就職対策として常用漢字テスト、英語の基礎的な文法の確認と復習をする
第15回	就職活動2：自己PRや志望動機をまとめるための確認をしていく